

LEARNING COMPLEX

拡がる、深まる、学びの空間

複合的学习空間



LEARNING COMPLEX in KYUTECH

九工大の多様な学習環境

先進性×解決力

Active Learning

- (X) 01 MILAiS ————— 03
- (X) 02 プロジェクトラボラトリ ————— 05
- (X) 03 MACS ————— 07

創造性×表現力

Creative

- (X) 04 デザイン工房 ————— 09

主体性×持続力

Autonomy

- (X) 05 附属図書館 ラーニングコモンズ ————— 11
- (X) 06 ラーニングアゴラ ————— 12
- (X) 07 未来型インタラクティブ教育棟 ————— 13

多様性×適応力

Global

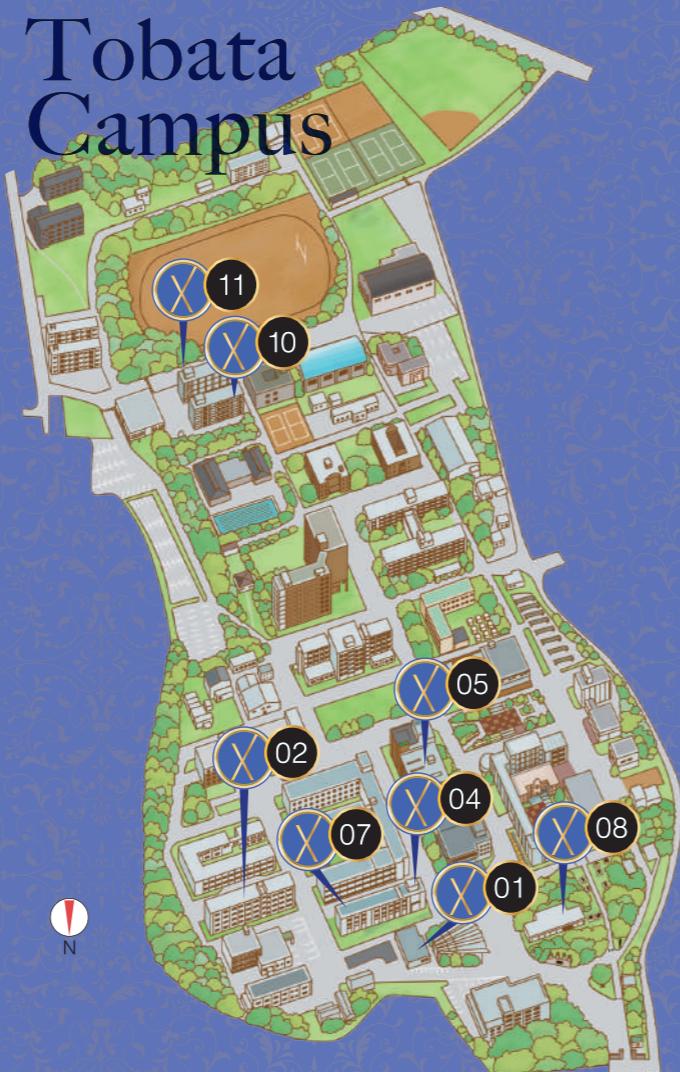
- (X) 08 ランゲッジ・ラウンジ ————— 15
- (X) 09 グローバル・コミュニケーション・ラウンジ ————— 16
- (X) 10 明專寮 ————— 17
- (X) 11 国際研修館 ————— 19
- (X) 12 スチューデント・レジデンス ————— 20

海外拠点 Campus on X

————— 21

戸畠キャンパス
工学部／大学院工学府

Tobata Campus



飯塚キャンパス
情報工学部／大学院情報工学府

Iizuka Campus



若松キャンパス
大学院生命体工学研究科
(北九州学術研究都市内)

Wakamatsu Campus



GCE Global Competency for Engineers

3つのCの取り組み

Competency



九州工業大学が考えるグローバル・コンピテンシーとは？

九州工業大学では、グローバル化が加速する社会で活躍する技術者（グローバル・エンジニア）に必要な能力（要素）をGCEと定めて、それらを育成するための様々な取り組みを実施しています。

Circuit Program

GCE を獲得するための教育プログラム (Circuit Program) の開発及びそれらを効果的に実施するための制度設計

教育プログラム及び教育制度を整備

- 6年一貫教育プログラム（グローバル・エンジニア養成コース）
- クオーター制の導入
- 海外派遣プログラムの拡充
- 事前・事後学習のプログラム化

Learning Complex

GCE 教育を効果的に行うための複合的学習環境をキャンパスの中(X on Campus)とともに学外 (Campus on X)にも整備。

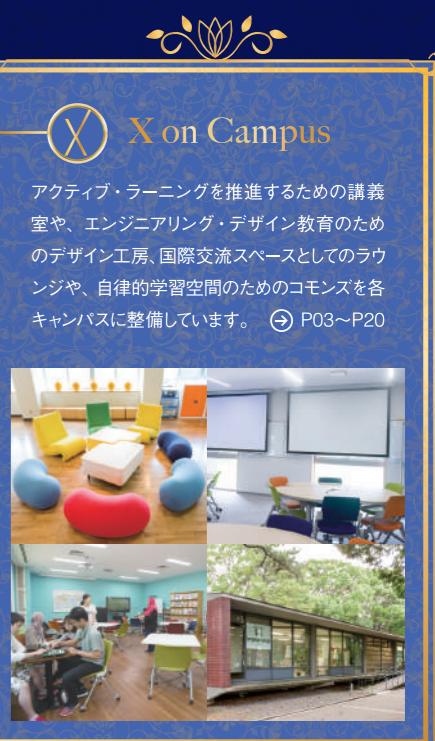
複合的学習環境・多様な学習機会の創出

X on Campus

キャンパス内の教育施設

Campus on X

海外も含めた学外の教育施設





01 MILAis ミライズ

アクティブ・ラーニングを推進

MILAisでは、様々な授業形態に対応できるように可動式の机や椅子、四方の壁面に8つのスクリーンを整備しています。2011年に飯塚キャンパスに、2014年に戸畠キャンパスに開設されました。双方向の学びや学生の主体的な活動を促進するため、従来の講義室と異なり、教壇や教卓を置かず、室内の前方・後方にとらわれることのない柔軟なデザインを実現しました。

ネットワークは無線・有線に対応可能で、イーゼル型のホワイトボードなどディスカッションやグループワークに適した学習環境を整えています。

飯塚キャンパスでは、講義棟の改修にあわせて、アクティブ・ラーニングに対応したMILAis型の講義室を増設しました（1101講義室・1102講義室）。

戸畠キャンパス 飯塚キャンパス



MILAisの先進的な取り組みが広がっています

アクティブ・ラーニング対応の取り組みは、アメリカなどの海外の大学でも進んでいます。実際に、MILAisを利用している授業担当教員からは、「学生との距離感を縮められた。」「自然と、授業中に室内を歩き回る機会が増え、学生からの質問の回数が増えた。」「学生同士のディスカッションが活発になった。」などの意見が寄せられています。

また、MILAisでは、2011年の飯塚キャンパスでの開設以来、大学や高等学校、教育委員会などの学校関係者の他、官公庁や一般企業からも多くの施設見学の方々が来られています。特徴的な机や椅子の配置といったデザインに関する質問だけでなく、プロジェクターや可動式のホワイトボードなどを効果的に用いた授業の実践方法などの質問が寄せられました。



Learning Complex News

お知らせ

MILAis型講義室
増設



グループワークやディスカッションに適したMILAis型の講義室を増設しました。

How to use Learning Complex

利用例

海外派遣プログラムの事前学習を実施



海外渡航する学生を対象に異文化適応や自己認識、グローバル教養の講座を行っています。可動式の机を活用して、グループでディスカッションをしたり、ホワイトボードを用いてプレゼンテーションを行いました。

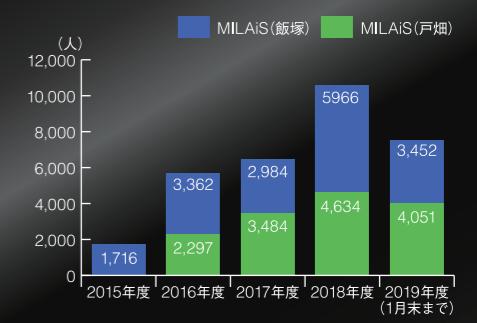


トヨタ自動車九州様でMILAis型スペースが設置されました



トヨタ自動車九州様は、本学のMILAisを視察され、ディスカッションやグループワークに適した環境に関心をお持ちになり、実際に、オフィスの一角にMILAis型スペースを整備されました。ミーティングやプレゼンテーションなどに活用しておられます。

利用者数の推移





02 プロジェクトラボラトリ Project Laboratory

アイデアを生み出す空間

PBL (Project-Based Learning)、課題解決型の授業を実施するために開発された講義室です。PBL 教育をより効果的なものにするために、人間工学的観点に立って、デザインされました。

様々なカタチのカラフルな椅子や机が木のフローリングの上に置かれ、これらは自由に移動させることができます。

ここでは、靴を脱いで木のぬくもりを感じながら過ごし、リラックスしてディスカッションを行うことができます。

PBL 関連の授業で利用されているほか、英語や留学生対象の日本語クラスなどの語学の授業や、OBによる企業説明会など様々な用途で使用されています。

利用学生の声を聞いてみました

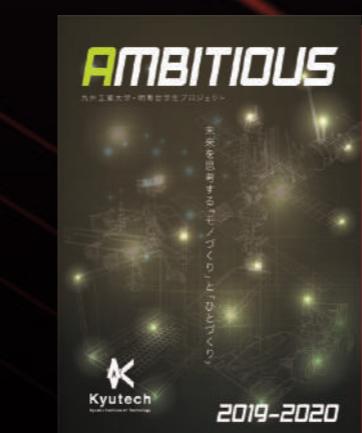
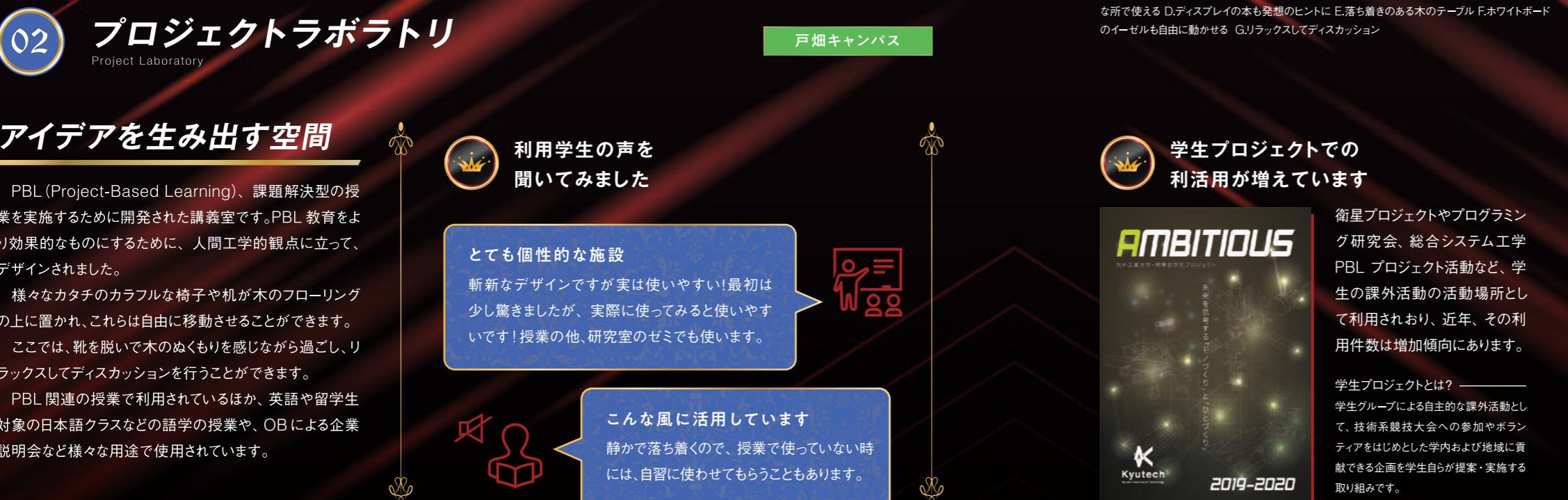
とても個性的な施設

斬新なデザインですが実は使いやすい!最初は少し驚きましたが、実際に使ってみると使いやすいです!授業の他、研究室のゼミでも使います。

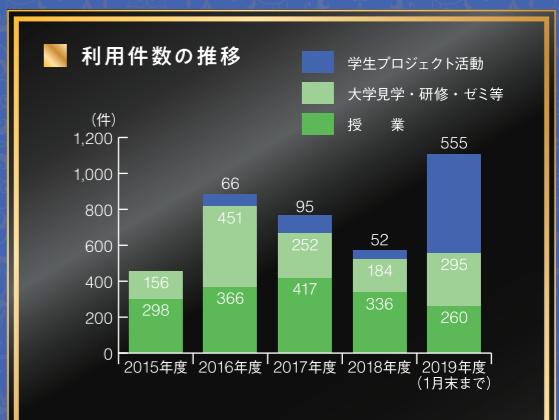
こんな風に活用しています

静かで落ち着くので、授業で使っていない時には、自習に使わせてもらうこともあります。

A. 自由な発想を促すデザイン B. 明るい色調の開放的な空間 C. 椅子やテーブルは移動自由、好きな所で使える D. ディスプレイの本も発想のヒントに E. 落ち着きのある木のテーブル F. ホワイトボードのイーゼルも自由に動かせる G. リラックスしてディスカッション



テーマに沿って、レゴのパーツを選んで自由に作品を作製。自分の作品について、プレゼンテーションを行い、最終的には、グループ全員の作品を合体させてストーリーを作る作業を行います。レゴを通して自己を表現する手法に、学生は熱心に取り組んでいます。





GCE Outcome

- 多様な文化の受容
- コミュニケーション力
- 自律的学習力
- 課題発見・解決力
- デザイン力

03 MACS

Multipurpose Active and Communicative Square

多目的な活用が可能

MACSは、若松キャンパスにおいて、教育や研究上の交流を進めることを目的に Learning Complex の 1 つとして整備された施設です。

大きな空間としての利用や、分割して小さな空間としても利用できます。また、四方の壁にスクリーンとプロジェクタを設置していますので、多面でのプレゼンテーションも可能です。

さらに、遠隔会議システムを用いて遠隔地に対する教育・研究指導や研究会議も実施できるほか、企業の方など学外者との打ち合わせや、学生同士でのコモンズスペースとしての活用など、多目的に利用することができるようデザインされています。

また、MACSという名称は、公募により決定しました。



モンゴル国立大学とのGI／協働学習プロジェクト報告会等を開催



A. 整備されたばかりの多目的スペースでは用途に合わせて様々なレイアウトが可能 B. ナイトモードで上映にも対応

若松キャンバス

グローバル人材育成の一環として、国際交流協定校モンゴル国立大学と学生の相互派遣プログラム：GI／協働学習プロジェクトを実施しました。我が国の低炭素社会実現に向けた取組みや環境への配慮等について調査研究を行い、研究発表会やポスター発表会を開催しました。

※GI…グリーンイノベーションリーダー育成コース



MACSでは遠隔会議システムを用いて、遠隔地に対する教育・研究指導や研究会議も可能です。高次のアクティブ・ラーニング科目である「国際インターンシップ」の成果報告会にMACSを活用しました。この科目では、生命体工学研究科学生を2週間マレーシアプトラ大学(UPM)に派遣し、課題設定から課題解決までを、UPM学生と協働で実施しています。派遣最終日には報告会を開催しており、UPMのMSSCとMACSを遠隔会議システムで結んで開かれました。生命体工学研究科学生はUPM学生と共に、MSSCから英語による成果報告をおこない、指導教員や聴講者はMACSにて参加し、質疑応答を行いました。



▲ UPM/MSSC の会場参加者



04 デザイン工房 Design Workshop

実践的な創造の場

エンジニアリング・デザイン教育を推進するため、戸畠と飯塚の両キャンパスに「デザイン工房」として整備されました。

3Dプリンターをはじめとしたデジタル工作機械や様々な工具が設置されています。演習などの授業での利用のほか、実験装置の製作や、ロボット製作を行う学生サークルの活動の場としても活用されています。

両キャンパスでは、工房の運用や機器の利用をサポートするための学生スタッフが、授業時間外の利用を支援しています。



WORKS

デザイン工房の機器を利用して様々な作品が完成しました。



戸畠キャンパス 飯塚キャンパス

A. 戸畠キャンパスのデザイン工房は未来型インタラクティブ教育棟の中にある
B. 3Dプリンターでイメージを具現化した作品 C. 学生スタッフが機器の使い方を教えてくれる
D. 専門的な機械や道具が充実

昌原大学校の受入プログラムでは、
デザイン工房を活用したワークショップを実施



本学の海外協定校である昌原大学校（韓国）からの学生受け入れプログラムでは、デザイン工房の学生スタッフや関係する研究室の学生が機器の説明を行なながら、昌原大学校の学生と作品製作に取り組みました。

How to use Learning Complex 利用可能機器

「創造の場」を支える
デジタル工作機械

ミリングマシン



木材やアルミなどの素材を切削加工する機器です。デジタルデータに基づき、いろいろな素材を削って造形することができます。

3Dプリンター



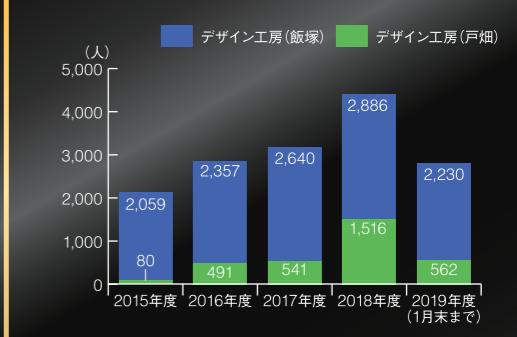
3次元CADなどの3Dデータをもとに、熱した樹脂素材を積層していく過程を繰り返してデータと同形の立体物を成型する機器です。デジタルデータを立体物として出力（造形）できることが特徴です。

レーザー加工機



木材などの素材の切断や彫刻を不可視レーザーによって行います。デジタルデータに基づき、いろいろな素材を様々な形にカットしたり、彫刻することができます。手動では困難なデザインの加工も可能になります。

利用者数の推移





05

附属図書館 ラーニングコモンズ

Learning Commons

A. 丸い机は組み合わせ次第で違うレイアウトにすることが可能
戸畠キャンパス 飯塚キャンパス

学びあう環境

誰もが入りやすく、いつでも学習しやすい環境を作るために、附属図書館内にラーニングコモンズを設置しています。自由に組みかえられる机を配置し、一人での自習もグループ学習もしやすいようになっています。

飯塚キャンパスでは、空間を仕切るスマートインフィルが設置され、研究室のゼミが行われることもあります。

戸畠キャンパスでは、学生によるラーニングコモンズサポーターが曜日や時間ごとに担当し、勉強やスペースの使い方などのアドバイスも行っています。



ラーニングコモンズ サポーターとは？

勉強や学生生活、図書館の使い方などのアドバイスを行う学生たちのことです。相談は、サポーター毎に対応する曜日と時間帯を決め、図書館内の専用スペースで受け付けています。それ以外に、学生の学びを促すようなイベントの実施や展示、学習や学生生活に役立つ情報の発信も行っています。



主な相談

- ? 授業内容や課題、期末試験等の解けない問題について
- ? 英語やフランス語などの語学学習、会話の練習
- ? 英文の添削
- ? 研究室やコース決めについて

06

ラーニングアゴラ

Learning Agora

飯塚キャンパス

A. 試験前になると勉強する学生の利用も増える
B. 食べたり、窓いだり、勉強したり、自由に過ごせる空間
C. 飯塚キャンパスに隣接するテラス席

学びあう環境

「広場・市場」を意味する「アゴラ」をコンセプトに、グループワークや自習、食事や休憩など、学生活動の拠点として多目的に使うことができる空間として整備されました。広い空間に置かれたテーブルと椅子は形も色も多彩に取り揃えられ、2,3人でも10人以上のグループでも、自由に配置を変えながらグループワークができるようになっています。特に試験前には、多くの学生が利用します。

無線 LAN や音響設備も完備し、学生の自由なグループワーク以外でも、国際交流、講演会、発表会などのイベントに活用されています。広い空間は目的や用途に合わせてスペースを区切られるようになっており、小規模での活用も可能です。





07 未来型インタラクティブ教育棟 Interactive Educational Building

主体的に学ぶ

アクティブ・ラーニングに適した遠隔講義システムを備えたグループワーク講義室、デザイン工房、ラーニングコモンズなどを整備し、学生が自ら主体的に学ぶ環境を整えました。吹き抜けのある開放的なラーニングコモンズは、自由に利用することが可能で、課題を取り組む学生やグループで学びあう学生の姿を見ることがあります。

広い空間を活用して、ポスターセッションや研究発表会を実施したり、間仕切りの利用や可動式の机と椅子の配置を変えて、少人数の活動に利用することも可能です。

使う目的や用途に応じて様々な使い分けが可能な未来型インタラクティブ教育棟は、2016年に「2015年度建築九州賞(奨励作品)」を受賞しました。



A. 利用する人数に合わせて使用できる B. 2015年にオープンした未来型インタラクティブ教育棟 C. 少人数のグループ向けにも対応可能

戸畠キャンパス

How to use Learning Complex 利用例

様々な用途に対応出来る 対話的・複合的な学習環境の交差点

学生が主体的に行う学びや活動のための施設が集まっています。プレゼンテーションやグループワークだけでなく、展示会や活動報告会など幅広く利用できるようになっています。

活用事例



ポルト大学(ポルトガル)
来日ミーティング

ポルト大学副学長来学時には、開放的な空間を活用して、自由な意見交換が行われた。



短期受入プログラム
プレゼンテーション

マレーシア・アトラ大学の受入プログラムの際は、最終日のプレゼン会場として利用。

国際化にも対応



ポスターセッション

国際シンポジウムや学会の開催時には、ポスターセッションの会場として利用。



説明会

プロジェクターを利用した各種説明会も開催される。

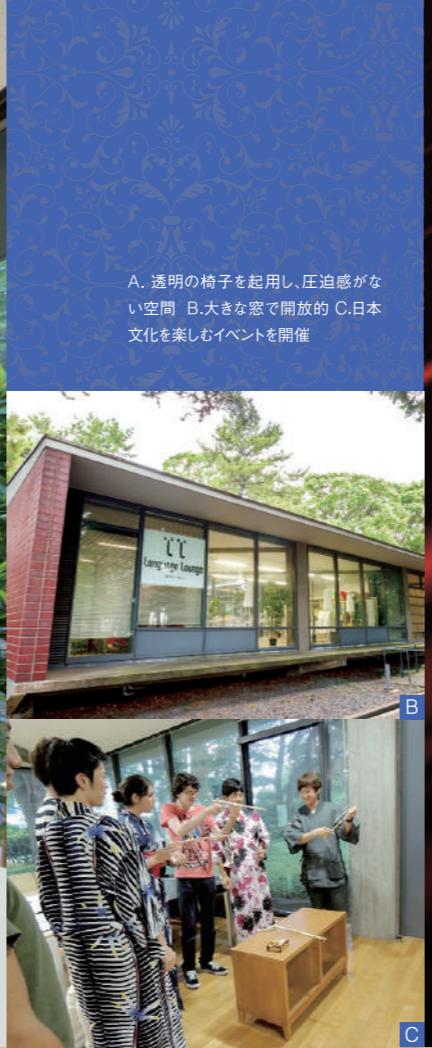


自習の場として

授業時間外の学生の自習の場としても利用される。



A



08

ランゲッジ・ラウンジ Language Lounge

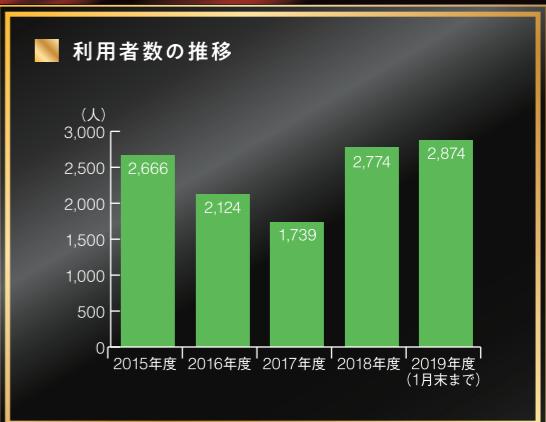
戸畠キャンパス

毎日が異文化交流

豊かに茂る木々に囲まれた鳳龍会館の中にあるランゲッジ・ラウンジは、語学学習や日本人学生と留学生との国際交流を目的としたスペースです。

曜日ごとに留学生スタッフによる韓国語、中国語、フランス語の講座が行われているほか、初級英会話や英語でのプレゼンテーション指導も行っています。

七夕やクリスマスなどの季節の行事を通して、お互いの国の文化紹介を行うイベントを企画し、日本人学生と留学生との異文化交流に役立っています。



多様性×適応力 Global

09

グローバル・ コミュニケーション・ラウンジ

Global Communication Lounge

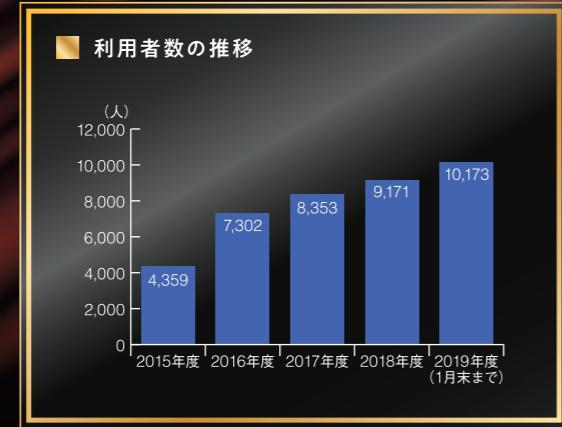
毎日が異文化交流

学生が気軽に立ち寄って、異文化に触れ、国際交流を楽しむことを目的として開設されました。語学力に自信のない学生に対しても、国際経験豊富なスタッフや、時間や曜日ごとに担当する留学生スタッフがサポートにあたります。

また、語学学習に関するアドバイスや英語のプレゼンテーションの練習も行われています。

外部講師を招いての講演会やセミナー、留学生の企画による文化紹介やゲームなどの自発的な活動も実施され、様々な国際交流が行われています。

飯塚キャンパス



A. いろんな国からの留学生が集う
B. セミナーの会場としても利用されている
C. ハロウィンパーティーは人気のイベントの一つ





10 明專寮

Meisen Dormitory

グローバルリーダー育成

明專寮は、本学建学の理念「技術に堪能(かんのう)なる士君子」の養成に基づき、国際社会で活躍できる技術者、すなわちグローバルエンジニアリーダーの育成に取り組んでいます。

そのために、正課とは別に寮独自の教育プログラムを展開し、寮における共同生活を通じて、グローバルリーダーとしての「技術に堪能なる士君子」の素養である

- ①高度技術者として世界に羽ばたく志
- ②人格を高めるための主体的行動力
- ③インターナショナルコミュニケーション力

を協働して培うことを目的とし、右図のような教育プログラムを実施します。

明專寮独自の教育プログラム

Global

グローバルリーダー教養教育

リーダーに問われるチーム力を磨く
年12回程度行います。リベラルアーツを中心とした講演・講義と、班に分かれてのグループワーク、プレゼンテーションを行います。

Autonomy

自主企画

自ら考え、自ら動く個々の自主性を涵養
各自でテーマを決め、計画を立て、実践します。実践後はレポートにまとめ、プレゼンテーションを行います。

English

英語教育

海外で意思表示をするために英語修得は必至
年間30回(週1回程度)の寮生向けの英語の特別授業を行います。国際社会での活用を意識した工業英語をメインとしており、寮生にも大変評価の高い講義です。

明專寮海外プログラム

韓国やタイを訪れ文化や歴史を学び、
韓国から訪れた学生とのグループワークを行います

1 韓国派遣



目的 異文化理解を目的として、夏季休業期間に3泊4日で韓国交通大学やソウルを訪問します。

内容 韩国交通大学学生とのグループワーク、歴史文化体験

期間 8月中旬～下旬

人数 希望者は全員参加できます。

費用 旅費・宿泊費・施設見学料・食費
(ただし、後日大学より補助あり)

2 韩国受入



目的 企画・運営力の醸成を目的として、冬季に来学する韓国交通大学の学生との交流活動を行います。

内容 韩国交通大学学生とのグループワーク

期間 12月上旬～2月中旬

人数 希望者は全員参加できます。

費用 移動交通費・施設見学料・食費

3 タイ派遣



目的 グローバルリーダーとしての意識を醸成するため、春季休業期間に4泊5日でタイ研修を実施します。

内容 レクチャー、タイ料理クッキング体験、農園アクティビティ、歴史文化体験

期間 3月上旬

人数 5～10名程度
(人数比 1年生 : 2年生 = 約4:1)

費用 旅費・宿泊費・施設見学料・食費
(ただし、後日大学より補助あり)

About Learning Complex 施設紹介

個室はすべて1人部屋という環境を備え、
共有スペースでは協働を学びます

共有スペース

研修室

各階に一部屋ずつあり、ここで寮教育プログラムの打合せや試験勉強等に励んでいます。



個室

専有面積 19.5 m²(6.5m×3.0m)
※シャワー1.4 m²/トイレ2.5 m²含む

冷暖房 エアコン1台

住戸設備 ベッド／机・椅子／クローゼット／シャワー／トイレ／カーテン／インターネット／電話用モジュラーコンセント／バルコニー





- GCE Outcome**
- 多様な文化の受容
 - コミュニケーション力
 - 自律的学習力
 - 課題発見・解決力
 - デザイン力

11 国際研修館

Global Cultivation Center

宿泊型研修施設

日本人学生と留学生の混住による国際交流及び、短期受け入れ留学生と入館者との協働学習を行う宿泊型研修の場として、2015年に開館しました。1ユニットに、留学生を含む3名の定員となっており、共同生活を行います。女子学生専用のフロアを設け、5ユニット計15名の女子学生の受け入れが可能です。

共同生活や留学生との協働学習を通して、語学力、異文化理解、国際感覚、コミュニケーション力、自律的学習力などを身に付けることが期待されています。

A. 共有スペースでも交流できる B. まるで留学みたい!仲間との共同生活でグローバルなコミュニケーションスキルもアップ



戸畠キャンパス



- GCE Outcome**
- 多様な文化の受容
 - コミュニケーション力
 - 自律的学習力
 - 課題発見・解決力
 - デザイン力

12 スチューデント・レジデンス

Student Residence

飯塚キャンパス

言葉や文化の違いを日々感じる

大学院生を中心に日本人の学生1人と留学生2人が1戸3室の部屋をルームシェアして、言葉や文化の違いを感じながら生活しています。寮生たちは、イベントを企画したり、お互いに意見を出し合って自主的な活動を行っています。

A. 飯塚キャンパス内に位置し、周りには木々が多く環境も良い B. 中国出身の留学生のルームメイトが得意の中国料理をふるまってくれることもあるなど、日常生活から、相互の文化交流ができる



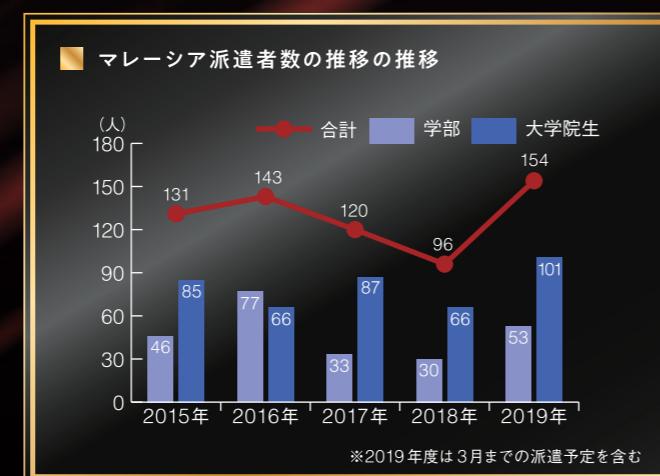


Campus on X Malaysia

MSSC

Malaysia Super Satellite Campus

マレーシアアブダ大学(UPM)の構内に、日本の国立大学初の学位授与プログラムを実施するための海外教育研究拠点「MSSC」を設置しています。本学では、MSSCを利用した、研究交流・共同研究、及び相互学生交流事業などのグローバル展開事業を推進しています。



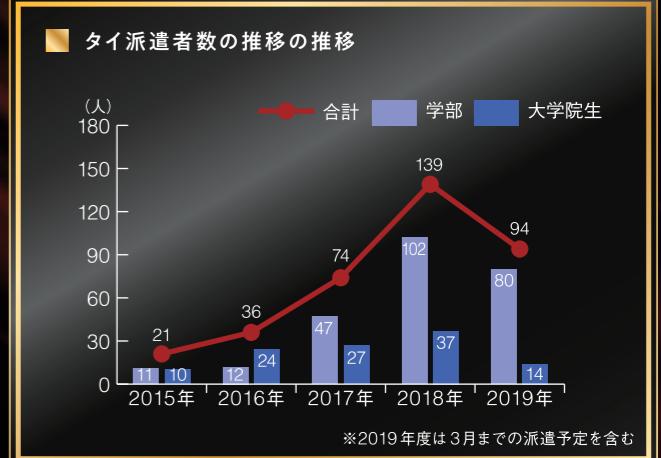
Campus on X Thailand

タイ/KMUTNB

(仮称)九工大・KMUTNB コラボレーション・ サテライトオフィス

Kyutech-KMUTNB Collaboration Satellite Office

共同研究事業、優秀な留学生のリクルーティング、本学の情報発信、学生交流プログラムの実施などの国際連携事業の推進を目的として、タイ・キングモンクット工科大学北バンコク校に、2019年3月に設置されました。



Follow us!



@GCE_Kyutech GCE倶楽部

海外派遣などのGCE教育に関する情報を
つぶやいています。フォローお願いします。